

第19回 湖南省美術展 開催中！

■趣旨・目的

市民に日頃の創作活動の成果を発表する機会を提供し、市民が身近に文化芸術を鑑賞する場として開催します。

■主催

湖南省、湖南省美術展実行委員会

■会期

令和6年2月5日(月) ～ 令和6年2月11日(日)
午前9時～午後5時(11日のみ午後4時まで)

■場所

市民学習交流センター(サンヒルズ甲西)

■内容

出品のあった176点の絵画、書、写真、工芸・立体4部門の作品を展示します。なお、無鑑査や委嘱作品などを含めた展示作品総数は、192点になります。

■審査 令和6年1月28日(日)午後2時に実施

絵画、書、写真、工芸・立体の4部門における出品作品の審査結果は、別紙のとおりです。

■表彰式

令和6年2月11日(日)13時30分～ 市民学習交流センター(サンヒルズ甲西)

■問い合わせ

担当課名：文化スポーツ課

担当者名：森嶋

(直通)0748-72-2133 (FAX)0748-72-7305

(湖南省甲西文化ホール ※5日(月)は休館のため0748-69-5585へ)

第19回湖南市美術展 全受賞者

賞	部門	氏名	(ふりがな)	年齢	出陳 番号	作品名	(ふりがな)	居住地	
市長賞	絵画	山井 喜久江	やまい きくえ	73	3	春の兆し	はるのきざし	湖南市	
	書	植田 碧水	うえだ へきすい	74	38	萬首唐人絶句1巻	まんしゅとうじんぜつく	湖南市	
	写真	鳶津 貴志	しまづ たかし	69	2	夜明け前	よあけまえ	東近江市	
	工芸・立体	土山 道夫	つちやま みちお	68	27	珠つかんじやった!	たまつかんじやった!	甲賀市	
市議会議長賞	絵画	杉本 伊三郎	すぎもと いさぶろう	80	22	群	むれ	湖南市	
	書	小関 貴子	こせき たかこ	50	6	くさ枕	くさまくら	大津市	
	写真	青木 宏樹	あおき ひろき	83	40	休日	きゆうじつ	愛荘町	
	工芸・立体	河尻 千恵子	かわじり ちえこ	75	15	頑張るぞ!	がんばるぞ	栗東市	
教育市長賞	絵画	村上 翔大	むらかみ しょうた	17	50	兄弟	きょうだい	草津市	
	書	日比野 心美	ひびの ここみ	18	42	臨 魏雲藏遺像記	りん ぎれいぞうぞうぞうき	栗東市	
	写真	小川 武司	おがわ たけし	80	31	スマイル	すまいる	東近江市	
	工芸・立体	服部 由美	はっとり ゆみ	64	6	ダブルウェディング	だぶるうえでいんぐ	甲賀市	
特選	朝日新聞社賞	絵画	坂栄 和子	さかえ かずこ	85	43	輝き	かがやき	草津市
	京都新聞賞	絵画	西川 秀子	にしかわ ひでこ	74	17	わら草履	わらぞうり	湖南市
	産経新聞社賞	写真	左野 賢治	さの けんじ	67	15	静寂	せいじやく	守山市
	読売新聞社賞	書	丸岡 れん	まるおか れん	18	26	臨 中務集	りん なかつかさしゅう	湖南市
	エフエム滋賀賞	絵画	鍋島 日彩	なべしま ひいろ	16	2	寄り道	よりみち	大津市
	中日新聞社賞	絵画	林 和子	はやし かずこ	76	1	赤玉三兄弟	あかたまさんきょうだい	湖南市
	毎日新聞社賞	書	西野 眞寿美	にし の ますみ	66	8	阿吽	あうん	湖南市
	NHK大津放送局長賞	工芸・立体	一円 敏彦	いちえん としひこ	68	23	トーテム	とーてむ	愛荘町
	KBS京都賞	工芸・立体	前田 晃希	まえだ こうき	20	24	二者択一	にしゃたくいつ	湖南市
	BBCびわ湖放送賞	工芸・立体	田口 真璃子	たぐち まりこ	65	26	松竹梅	しょうちくばい	湖南市
特選	絵画	河合 千恵子	かわい ちえこ	77	52	晩秋の原風景	ばんしゅうのげんふうけい	草津市	
	絵画	阪田 恵美	さかた えみ	53	9	ダイバーシティ	だいばーしてい	大津市	
	書	野村 こころ	のむら こころ	17	3	臨 小島切	りん こじまぎれ	甲賀市	
	写真	今川 宏	いまがわ ひろし	83	34	湖の玄関	うみのげんかん	野洲市	
佳作	絵画	鮎川 美知子	あゆかわ みちこ	75	40	Bouquet	はなたば	湖南市	
	絵画	杉江 杏花	すぎえ きょうか	16	10	笑顔	えがお	守山市	
	絵画	石川 由紀子	いしかわ ゆきこ	71	47	スケルトン フラワー	すけるとんふらわー	草津市	
	絵画	古川 富美子	ふるかわ とみこ	83	32	冬の古民家	ふゆのこみんか	草津市	
	絵画	福澤 昭吉	ふくざわ あきよし	86	27	コロナが解けて	ころながとけて	甲賀市	
	絵画	岸山 平	きしやま ただし	81	29	夏がくれば思い出す ほんから飛脚	なつがくればおもいだす はるかなおぎ	日野町	
	絵画	勘崎 優那	かんざき ゆな	16	55	郷愁を誘う詩	きょうしゅうをさそうた	大津市	
	絵画	杉本 幹夫	すぎもと みきお	84	51	早朝散歩	そうちょうさんぽ	湖南市	
	書	藤橋 涼花	ふじはし すずか	16	23	臨 鄧石如	りん どうせきじよ	甲賀市	
	書	武村 美沙	たけむら みさ	17	44	臨 趙之謙	りん ちようしけん	湖南市	
	書	谷川 心優	たにがわ みゆう	18	12	臨 傅山	りん ふざん	甲賀市	
	書	藪田 結愛	やぶた ゆな	18	35	臨 香紙切	りん こうしぎれ	甲賀市	
	書	大久保 桃穹	おおくぼ とうきゆう	37	27	人間と生まれたかざり	にんげんとうまれたかざり	湖南市	
	写真	小森 光司	こもり みつじ	75	7	彩景	さかげ	甲賀市	
	写真	高橋 勲	たかはし いさお	79	23	出囃子	でばやし	豊郷町	
	写真	図師 善吉	ずし ぜんきち	72	48	冬のジュエリー	ふゆのじゅえりー	東近江市	
	写真	今元 久美子	いまもと くみこ	65	17	波	なみ	甲賀市	
	工芸・立体	中島 啓子	なかじま けいこ	51	14	カメレオン	かめれおん	湖南市	

(出陳状況)

部門	絵画	書	写真	工芸・ 立体	合計
一般作品数	65	38	47	26	176
(内入賞作品数)	(17)	(11)	(9)	(7)	(44)
選外(展示しない)	-	-	-	-	-
特別出陳数	5	7	1	3	16
総陳列作品数	70	45	48	29	192

※ 特別出陳 : 審査員、委嘱出品、無鑑査作品、美術展実行委員

湖南省美術展 審査結果および講評

絵画の部

審査員 日展会友

望月 通代

総評

人数は昨年度と変わらないようです。

全体的に、作品が大きくなり、力作が多く、賞を選ぶのに苦労しました。又高校生の作品が多く、展覧会に若々しい息吹を吹き込んでいるように感じました。

惜しくも賞にもれた方もあと一歩です。

次回頑張って下さい。

市長賞 「春の兆し」

山井 喜久江

つららが溶けていく様子をすばらしい画面の構成力と描写力で描いている秀作です。全体の色調も美しく、光のとらえ方もうまくいっています。

市議会議長賞 「群」

杉本 伊三郎

魚の群れを個々の魚の形や色を工夫して描いています。
デザイン的な感じもしますがインパクトのある作品です。

市教育長賞 「兄弟」

村上 翔大

ふだんのなにげない兄弟のようすを二人の配置を工夫し、やわらかい色でうまく表現しています。とくに顔の表情がよいです。

特選 朝日新聞社賞 「輝き」

坂栄 和子

花の配置にも工夫があり、描き方も丁寧で花の存在感が強く出ています。光のとらえ方もうまく、力強い感じのする作品です。

特選 京都新聞賞 「わら草履」

西川 秀子

細かいところも丁寧にかいてあり、色にも工夫が見られる（板の色、かげの色など）努力作です。

特選 エフエム滋賀賞 「寄り道」

鍋島 日彩

高校生の日常生活をしっかりとしたデッサン力で描いています。店の中のようによく見て描写し、人物もうまく配置されています。

特選 中日新聞社賞 「赤玉三兄弟」

林 和子

生育力旺盛な赤玉ねぎをうまく配置し、勢いを感じる作品です。表現力もあり、赤玉三兄弟が今にも動き出しそうです。

特選 「ダイバーシティ」

阪田 恵美

現代社会の一面（多様性）をとらえた考えさせられる作品です。ダイバーシティを意識して個々の花の配色を工夫されています。

特選 「晩秋の原風景」

河合 千恵子

遠い日の自分の思い出を描いているのでしょうか。郷愁を誘う作品です。古い家の中を暗くし、干し柿の色との対比をしたところがこの絵を成功させています。

佳作 「笑顔」

杉江 杏花

形がうまくとらえられています。とくに子供の顔、手のしぐさがかわいいですが、色の表現に工夫があるととってもよくなります。努力作です。

佳作 「コロナが解けて」

福澤 昭吉

コロナがおさまり、これから人々が動き出そうという感じがポーズの中に見られます。とくにバックの色、床の色が美しいです。

佳作 「早朝散歩」

杉本 幹夫

早朝の散歩で見かけた珍しい建物を、太陽が昇る前の微妙な光をよく観察して描いています。建物の暗さと光をふくんだあわい色とのコントラストが作品を強くしています。リスの存在も効果的です。

佳作 「郷愁を誘う詩」

勘崎 優那

構図がしっかりしており、真面目に作品に取り組んでいる様子がうかがえますが、もう少し描き込んで欲しいところが見られます。これからの成長を期待したいです。

佳作 「スケルトン フラワー」

石川 由紀子

透明感のある花をよく観察して描いています。欲をいえば花に強弱があるともっとよくなります。

佳作 「夏がくれば思い出す はるかな尾瀬」

岸山 平

水墨画の手なれた表現であり、風景の中に人物がうまく入っています。人物の表情や形はさりげなく描かれて風景とマッチしています。

佳作 「冬の古民家」

古川 富美子

寒い冬の情感が美しいまわりの色彩と白い屋根とのコントラストでうまく表現できています。屋根の白い雪に工夫があればさらによくなります。

佳作 「Bouquet」

鮎川 美知子

花の表現に手なれたものが見られます。ブーケのせいだと思いますが、画面に広がり少し見られないのが惜しいです。

湖南省美術展 審査結果および講評

書の部

審査員 日展準会員
読売書法会常任理事
岡本 藍石

総評

出品総数は高校生を含め38名を数えました。
高校生は中国・日本の古典の臨書作品で、技術のレベルが高く、一般の方は熟練された作品が多くみられました。
書の文化の継承という一端が出品者の方々によって支えられている事が素晴らしく、嬉しく思います。もっと多くの方々に出品して頂き、湖南省美術展が更に盛況になるよう祈念致します。

市長賞 「萬首唐人絶句1巻」 植田 碧水

横に展開していく漢字作品として、起承転結もあり、技法もしっかりとした美事な作品です。

市議会議長賞 「くさ枕」 小関 貴子

仮名の優雅さが十分に味わえる作品です。
散らし書きと渴れなどで変化もあり楽しく見られます。

市教育長賞 「臨 魏霊蔵造像記」 日比野 心美

中国の造像記はエネルギーを使います。
最後まで力強く書き上げた力作で、見た人を元気にしてくれます。

特選 読売新聞社賞 「臨 中務集」 丸岡 れん

卷子様式を分断しての表具ですが、最後まで一貫した運筆は見事で感服しました。

特選 毎日新聞社賞 「阿吽」 西野 眞寿美

紙面に対する、黒と白 字の大と小の表現が素晴らしい作品です。

特選 「臨 小島切」 野村 こころ

伸びのある線で書かれた連綿は心地良く行の流れも美しく仕上がりました。

佳作 「臨 鄧石如」 藤橋 涼花

筆を直にしてゆっくりした運筆から清楚な作品になりました。

佳作 「臨 香紙切」 藪田 結愛

縦の動きと一字の横への動きの調和が美しく響いてきています。集中力も素晴らしい作品です。

佳作 「臨 傅山」 谷川 心優

中国の行草の連綿の名手の傅山の臨書はよく筆が動いて快作となりました。

佳作 「臨 趙之謙」 武村 美沙

粘りと厚味のある線が古典の良さを感じられ、優秀な出来ばえです。

佳作 「人間と生まれたかぎり」 大久保 桃穹

一行書の中に気持ちの流れを行草でまとめた粋な作品です。

湖南省美術展 審査結果および講評

写真の部

審査員 京都写真家協会会員
二科会写真部会友
小林 達也

総評

作者個々の想いのこもった優秀な作品が多く良かったと思います。写真の面白さは、被写体が必ず存在しその前に作者が対峙しているところに有ると思います。独自の視点をインパクトある仕上げに変換し、タイトルの内容を表現しているかが重要です。今回は、その点を重点的に審査させて頂きました。

市長賞 「夜明け前」

寫津 貴志

夜明けの空の色調が大変美しく先ず目を引きます。画面下の黒場も効果的に計算され、建物の中の白い光に魅力を感じます。これから始まる一日が美しく表現された内容に惹かれました。

市議会議長賞 「休日」

青木 宏樹

黒場に釣りをしている人物が浮かび上がるシンプルな表現の作品です。光の角度が大変良く内容を高めています。人物の位置も申し分なく、作者のセンスの良さが感じられます。

市教育長賞 「スマイル」

小川 武司

この作品も光の状態が素晴らしく、目を引きました。カメラアングルも良く、微笑んだゴリラの表情を引き立てています。

特選 産経新聞社賞 「静寂」

左野 賢治

無造作に生育した蓮池の様に見えますが、画面構図やそれぞれの蓮の大きさと水面に映る空の分量も的確です。

特選 「湖の玄関」

今川 宏

デザイン性に優れ、一番奥の小さな四角の中に淡海風景が表現されており魅力のある作品に仕上がっています。

佳作 「彩景」

小森 光司

被写体の特殊性と作者の独自の視点に共感を覚えます。
もう少しアングルを上げ、背景が写り込めば更に内容が高まったと思います。

佳作 「冬のジュエリー」

図師 善吉

撮影のタイミングと水面表現が優れています。タイトルにぴったりと合った内容に好感が持てます。

佳作 「出囃子」

高橋 勲

背景の色味の少なさが主人公を引き立てています。ブレも効果的で、行事の奇怪さに面白味を感じました。

佳作 「波」

今元 久美子

山の中の田園風景でしょうか。美しい緑と案山子の容姿・色の対比が非常に魅力的です。画面上部の濃い緑部分を少し省略すると、美しさと内容が高まる様に感じました。

湖南省美術展 審査結果および講評

工芸・立体の部

審査員 日展会員
日本現代工芸美術家協会本会員

山本 由紀子

総評

昨年度にも益して、すばらしい、力作の勢揃いで、賞を決めるのに大変でした。

市長賞 「珠つかんじやった！」 土山 道夫

今年は辰年でもあり、災難が多い年始まりでした。

龍がリズムカルに動きまわり、玉をつかんで、この世の平安を祈り、悪を鎮める龍とあってほしい。

バトミントンの羽で上手く繋ぎ合わせて、どの角度からみても良い作品です。

市議会議長賞 「頑張るぞ！」 河尻 千恵子

焼メで上手く、顔の表現が表情豊かに出来ており、人を楽しくさせてくれそうな作品で、見ていると踊りたくなるような気にもさせてくれる素晴らしい作品です。

市教育長賞 「ダブルウェディング」 服部 由美

色のトーン、ステッチの変化、刺繍も主張すぎず、バランスのとれた、きれいな作品です。

特選 NHK大津放送局長賞 「トーテム」 一円 敏彦

顔の表現がなかなかの味わいがあり、また、くり抜いた空間も、顔がもつ物語りが感じとれて、良かったと思います。

特選 K B S 京都賞 「二者択一」

前田 晃希

ひょうきんな顔の表現で、ハートと、人間達あるいは、子供達の心情をひとつかみにしている、両手があり、間隔を空けて置いてあるのが、楽しい作品です。

特選 BBC びわ湖放送賞 「松竹梅」

田口 真璃子

伝統工芸で、つまみ細工という今はこのような作品を作る人が少ないと聞いております。お目出たい植物の組み合わせで、色合いも良く、手造り感が良く出ていて、良かったと思います。

佳作 「カメレオン」

中島 啓子

静かに休息か、寝ているのか、そっと触れてみたくなるような、かわいい作品と思いました。